

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 筑波研究学園都市記者会
- 令和5年5月16日同時配布



令和5年5月16日
国土技術政策総合研究所

国総研の研究者が「土木学会賞 論文奨励賞」を受賞しました ～経験による技術力向上効果を明らかにし、人材育成に組み込む方法論を提示～

橋やトンネルの整備や維持管理に必要な土木技術には経験工学の側面があると言われます。しかし経験がどのように土木技術者の技術力向上に寄与するのかは、これまで明らかにされてきませんでした。

この度、土木技術者の経験がどのような技術力向上効果を有するかを明らかにするとともに、経験を人材育成に組み込む方法論を提示した国総研の研究者の論文が「令和4年度土木学会賞 論文奨励賞」を受賞しました。

社会資本の高齢化が進行する中、社会資本を安全に利用し続けられるようにするためには、技術力を持った土木技術者の確保・育成に取り組む必要があります。このとき、土木技術には経験工学の側面があると言われるものの、経験がどのように土木技術者の技術力向上に寄与するのかはこれまで明らかにされてきませんでした。

この度受賞した論文は、地方整備局職員の国総研道路構造物研究部への出向経験に着目し、当該経験を有する職員8名にインタビューを行ったうえで、インタビュー結果のテキストをコード化し、それをもとに理論化を行うことにより、経験を通じた技術力向上効果を分析、整理しました。また、その結果を踏まえて、経験を人材育成のシステムに組み込む方法論を提示しました。

受賞論文 土木技術者の経験と学習

—地方整備局職員の研究所出向と道路構造物を維持管理する技術力に着目して—
(土木学会論文集H(教育)2022年78巻1号 p.20-37)

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jscej/78/1/78_20/_article/-char/ja

受賞者 宮原 史 (国土技術政策総合研究所)

<参考>

- 論文奨励賞は、土木学会の論文において、学術・技術の進歩、発展に寄与して、独創性と将来性に富むものと認められた若手研究者に対して授与されている賞です。
- 受賞者が取り組んできた一連の研究成果を、国総研の出前講座 No.2「土木技術者の戦略的な人材育成の実現に向けて」で紹介しています。<http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/demae/index.html>

(問い合わせ先) 国土技術政策総合研究所 企画部 企画課 田中 良寛
TEL : 029-864-2674 E-mail:tanaka-y92gf@mlit.go.jp